石狩市浜益区
地域協議会広報

浜地協だより

《発行》浜益区
地域協議会事務局
〈支所地域振興課〉
Tel 79-2029

［VOL145］

令和元年度　第3回
浜益区地域協議会

【と　き】令和元年8月6日(火)
18:30～20:00
【ところ】浜益支所　2階　庁議室
【委　員】〈出席〉10名　〈欠席〉5名
【傍　聴】0名

・会議の概要を掲載しています。
・詳細は、市ホームページで後日公開します。

当日は、市長のあいさつの後、協議事項二件について、審議の結果、了承されるとともに、その他事項で二件の情報提供がありました。主な内容については、次のとおりです。

市長あいさつ

【内容】貴重な時間を割いていただき、ありがとうございます。就任して、どうしても一度地域協議会の方々にお話がしたく、勝手を言って申し訳ございません。平成一三年に石狩市田岡市長から合併の話があり、自分が石狩市の一人として取り組んで、そこから課長と市町村合併を議論した当事者として、皆様それぞれ立場があって、いっぱい用事があるのに大体月一回、夜の時間に集まって議論をしてきたことについて、本当に敬意を表します。

地域協議会は、市町村合併をした後に設けて、まちづくりについて議論をし、地域づくりに関する組織だと思っています。平成一七年に合併し、もう一四年経っています。道内には、確か二二の合併が行われましたが、石狩にある浜益区、厚田区の地域協議会は、非常に評価が高く、例えば、地域協議会がほかの地域では、会議すら開催されていないところもあります。石狩市は合併に際し、厚田村、浜益村と、きちっとした議論をしたことによって、観点から、皆様方がきちっとした議論をしてい合併したことは、思っています。その非常に大事なことで、今が、後もまちづくりのために、必要なことと思っています。今回の協議事項の新市建設計画の変更、延長に伴う意見聴取が期間の延長、これは、合併特例債が、まだ使えることになり二〇二五年まで引き続き地域自治区の延長についても必然的に二〇二五年まで行われます。

今回と次回に地域協議会の第七期、皆様方はどういうのようなこの議論をして、ビジョンを描いて、どんな将来の浜益になったのか。そんな形でなげなければ、次の第八期につなげなければ、はとの思いがあります。例えば、先日開催した「みなと祭り」は、一つの地域住民の自治の塊なのかと思っています。

皆様にお願いしたいのは、第七期が、その総括をきっちりし、第八期に引き継ぎ、そしていただきたいのが、私の願いです。積極的な議論、意見交換をしていただきたいと思っています。

協議会が発展することを願っています。

①協議事項
新市建設計画「合併まちづくりプラン」の計画変更に係る基本方針及び地域自治区の設置期間延長に係る基本方針について

企画経済部企画課から、委員に配布した資料に基づき、説明した後、協議した結果、新市建設計画「合併まちづくりプラン」の計画変更については、妥当であると判断されまして、特設の期間の延長に意見がありませんでしたが、石狩市長に対して回答することとなりました。

【提案内容〈新市建設計画「合併まちづくりプラン」の計画変更に係る地域自治区の設置期間延長に係る基本方針〉】

当初、平成一六年一〇月に作られた計画です。策定され、平成二六年度末までの計画期間だったものを関係法令の制定に合わせ一度延長し、現在は令和二年度末までとなっています。この計画は、旧合併特例債を発行するにあたり、前提となる計画で、地域協議会での審議事項となっていることから、協議を依頼するものです。

延長の背景としては、相次ぐ大規模災害や全国的な建設市町村の増大等による建設需要の増大に伴い、浜益区においても、建設計画の実施に盛り込まれた事業の実施に当たっては、合併特例債を活用して、期限が、再度五年間延長されたことから、合併特例債は令和七年度までの発行期限が延長されたことにより、本市における特例債の発行期限が、令和七年度から、合併特例債の発行期限が延長されること